

●年齢にあったアプリやサービスを

子どもたちに大人気の動画サービス「YouTube」。アンケート結果（2019年札幌市児童・生徒計2488人対象）によると、小学6年生の利用率は90%です。実は利用規約に「本サービスを利用するには、13歳以上である必要があります」と明記されています（2020年2月時点）。つまり、13歳未満には適正ではない内容が含まれている可能性があるという事です。各アプリやサービスを子どもたちに使わせる前に、それらが年齢にあったものかどうかをしっかりと確認しましょう。